

III 集計結果

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの相談期間中に、福島県において、合計1,071件の相談等を受理した。

1 受理概要

(1) 相談等の受理総数

ア 受理件数内訳

受理件数1,071件のうち、相談件数は1,040件(97.1%)、相談以外(いたずら、無言等)の件数は31件(2.9%)であった。

表1-1 受理件数内訳

受理件数	件数	%
相談	1,040	97.1
相談以外	31	2.9
合計	1,071	100.0

イ 受理分類

相談件数1,040件のうち、「電話相談」は1,033件(99.3%)、「面接相談」は7件(0.7%)であった。

電話相談に付随する「相談以外」の件数31件のうち、「無言」が19件(61.3%)、「要望・苦情」と「いたずら」が各1件(各3.2%)であった。

表1-2 受理分類

受理分類	件数	%
電話相談	1,033	99.3
面接相談	7	0.7
小計(相談)	1,040	100.0
要望・苦情	1	3.2
いたずら	1	3.2
無言	19	61.3
その他	10	32.3
小計(相談以外)	31	100.0
合計	1,071	-

ウ 曜日別電話件数

曜日別の総呼数については、水曜日が最も多く、次いで金曜日、月曜日の順に多かった。

電話件数については、水曜日が最も多く、次いで火曜日、金曜日の順に多かった。

表 1 - 3 曜日別総呼数

曜日	件数	%
月	838	18.5
火	762	16.8
水	1,117	24.6
木	720	15.9
金	950	21.0
土	84	1.9
日	61	1.3
合計	4,532	100.0

表 1 - 4 曜日別電話件数

曜日	件数	%
月	182	16.7
火	235	21.6
水	241	22.2
木	199	18.3
金	231	21.2
土		
日		
合計	1,088	100.0

エ 月別電話件数

月別の総呼数については、11月が最も多く、次いで9月、3月の順に多かった。

月別の電話件数については、10月が最も多く、次いで6月、4月の順に多かった。

表 1 - 5 月別総呼数

月	件数	%
4月	419	9.2
5月	287	6.3
6月	354	7.8
7月	296	6.5
8月	363	8.0
9月	518	11.4
10月	391	8.6
11月	611	13.5
12月	211	4.7
1月	298	6.6
2月	333	7.3
3月	451	10.0
合計	4,532	100.0

表 1 - 6 月別電話件数

月	件数	%
4月	103	9.5
5月	100	9.2
6月	109	10.0
7月	93	8.5
8月	82	7.5
9月	87	8.0
10月	117	10.8
11月	96	8.8
12月	60	5.5
1月	69	6.3
2月	83	7.6
3月	89	8.2
合計	1,088	100.0

(2) 相談の概要

ア 性別内訳

受理した相談等の性別の内訳は、「女性」が1,044件(97.5%)、「男性」が10件(0.9%)であった。

表1-7 性別内訳件数

性別	件数	%
女性	1,044	97.5
男性	10	0.9
不明	17	1.6
合計	1,071	100.0

イ 性別受理分類

女性1,044件の受理分類は、「相談」が1,031件(98.8%)、「相談以外」が13件(1.2%)であった。男性10件の受理分類は、「相談」が9件(90.0%)、「相談以外」が1件(10.0%)であった。

表1-8 性別受理分類

性別受理分類		件数	%
女性	相談	1,031	98.8
	相談以外	13	1.2
小計(女性)		1,044	100.0
男性	相談	9	90.0
	相談以外	1	10.0
小計(男性)		10	100.0
不明	相談	-	-
	相談以外	17	100.0
小計(不明)		17	100.0
合計		1,071	-

表 1 - 9 性別受理詳細分類

性別詳細受理分類		件数	%	
女性	相談	電話相談	1,024	99.3
		面接相談	7	0.7
	小計(相談)		1,031	100.0
	相談以外	要望・苦情	1	7.7
		いたづら	-	-
		無言・その他	12	92.3
	小計(相談以外)		13	100.0
小計(女性)		1,044	-	
男性	相談	電話相談	9	100.0
		面接相談	-	-
	小計(相談)		9	100.0
	相談以外	要望・苦情	-	-
		いたづら	-	-
		無言・その他	1	100.0
小計(相談以外)		1	100.0	
小計(男性)		10	-	
不明	相談	電話相談	-	-
		面接相談	-	-
	小計(相談)		-	-
	相談以外	要望・苦情	-	-
		いたづら	1	5.9
		無言・その他	16	94.1
小計(相談以外)		17	100.0	
小計(不明)		17	-	
合計		1,071	-	

※ ここからは、受理件数 1,071 件のうち、相談件数 1,040 件について集計したものである。

(3) 相談者の属性

ア 相談者の性別

相談者の性別は、「女性」が 1,031 件 (99.1%)、「男性」が 9 件 (0.9%) であった。

表 1-10 相談者の性別

性別	件数	%
女性	1,031	99.1
男性	9	0.9
合計	1,040	100.0

イ 相談者の使用言語

相談者の使用言語は、「日本語」が 1,040 件 (100.0%) であった。

表 1-11 相談者の使用言語

言語	件数	%
日本語	1,040	100.0
母語が日本語以外	-	-
合計	1,040	100.0

ウ 相談者の婚姻状況

相談者の婚姻状況は、1,040 件のうち、「既婚（事実婚・別居中含む）」が 466 件（44.8%）と最も多く、次いで「未婚」が 161 件（15.5%）、「離別」が 140 件（13.5%）、「死別」が 131 件（12.6%）であった。

表 1-12 相談者の婚姻状況

	件数	%
未婚	161	15.5
既婚 (事実婚・別居中含む)	466	44.8
離別	140	13.5
死別	131	12.6
不明	142	13.7
合計	1,040	100.0

エ 相談者の年齢階級

相談者の年齢階級は、1,040 件のうち、「60代」が 266 件（25.6%）と最も多く、次いで「40代」が 214 件（20.6%）、「70代～」が 133 件（12.8%）、「50代」が 129 件（12.4%）、「30代」が 101 件（9.7%）、「20代」が 35 件（3.4%）で、「～10代」は 4 件（0.4%）であった。

表 1-13 相談者の年齢階級

年代	件数	%
～10代	4	0.4
20代	35	3.4
30代	101	9.7
40代	214	20.6
50代	129	12.4
60代	266	25.6
70代～	133	12.8
不明	158	15.2
合計	1,040	100.0

オ 相談者の職業（雇用形態）

相談者の職業を雇用形態別にみると、1,040件のうち、「無職」が588件（56.5%）と最も多く、次いで「非正規」が179件（17.2%）、「正規」が55件（5.3%）、「自営・フリーランス」が14件（1.3%）であった。

表1-14 相談者の職業（雇用形態）

雇用形態	件数	%
正規	55	5.3
非正規	179	17.2
自営・フリーランス	14	1.3
学生	3	0.3
無職	588	56.5
その他	22	2.1
不明	179	17.2
合計	1,040	100.0

カ 相談経路

相談経路（相談窓口を知ったきっかけ）は、1,040件のうち、「再相談」が620件（59.6%）と最も多く、次いで「広報カード」120件（11.5%）、「政府広報、県政／市政だより」76件（7.3%）、「インターネット」59件（5.7%）などであった。

表1-15 相談経路

相談経路	件数	%
再相談	620	59.6
広報カード	120	11.5
政府広報、県政／市政だより	76	7.3
インターネット	59	5.7
他機関からの紹介	33	3.2
知人・友人	15	1.4
テレビ	14	1.3
新聞	2	0.2
メール	-	-
その他	11	1.1
不明	90	8.7
合計	1,040	100.0

キ 相談内容

相談内容は、1,040件のうち、生きがいや孤独・孤立などの「生き方」が425件(40.9%)と最も多く、次いで不安や抑うつ、PTSDなどの「心理的問題」が397件(38.2%)、親やきょうだい、子どもとの関係などの「家族問題」が384件(36.9%)、友人や近隣、職場などの「対人関係」が254件(24.4%)、住環境や経済問題、放射能などの「暮らし」が242件(23.3%)、不和不満や飲酒、金銭問題、別居、離婚などの「夫婦問題」が202件(19.4%)であった。「DV」は85件(8.2%)、「DV以外の暴力」は13件(1.3%)であった。

表1-16 相談内容（複数回答）

相談内容(N=1,040)		件数	%
悩み	生き方	425	40.9
	心理的問題	397	38.2
	家族問題	384	36.9
	対人関係	254	24.4
	暮らし	242	23.3
	夫婦問題	202	19.4
	からだ	165	15.9
	仕事	68	6.5
暴力	DV	85	8.2
	DV以外の暴力	13	1.3
その他		2	0.2
不明		3	0.3

ク 主訴

相談の主訴は、1,040 件のうち、「家族問題」が 219 件 (21.1%) と最も多く、次いで「対人関係」が 168 件 (16.2%)、「心理的問題」が 146 件 (14.0%)、「夫婦問題」が 125 件 (12.0%) であった。「DV」は 40 件 (3.8%)、「DV以外の暴力」は 9 件 (0.9%) であった。

表 1-17 主訴

主訴		件数	%
悩み	家族問題	219	21.1
	対人関係	168	16.2
	心理的問題	146	14.0
	夫婦問題	125	12.0
	生き方	112	10.8
	暮らし	107	10.3
	からだ	48	4.6
	仕事	28	2.7
暴力	DV	40	3.8
	DV以外の暴力	9	0.9
その他	その他	14	1.3
	不明	24	2.3
合計		1,040	100.0

ケ 支援内容

相談に対する支援内容は、1,040 件のうち、「傾聴」が 912 件（87.7%）と最も多く、次いで「助言」が 510 件（49.0%）、「再相談へ」が 205 件（19.7%）、他の支援機関の所在地や電話番号等を紹介する「一般的な情報提供」が 142 件（13.7%）であった。

表 1-18 支援内容（複数回答）

支援内容(N=1,040)	件数	%
傾聴	912	87.7
助言	510	49.0
再相談へ	205	19.7
一般的な情報提供	142	13.7
心理ガイダンス	79	7.6
安全確認	22	2.1
他機関・団体や他事業に引継	11	1.1
その他	60	5.8

「一般的な情報提供」をした142件を情報提供先の機関別にみると、「男女共同参画センター、女性相談など」が43件（30.3%）と最も多く、次いで「医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家庭支援センターなど」が26件（18.3%）、「法テラス、弁護士・弁護士会など」が25件（17.6%）であった。

表1-19 一般的な情報提供先（複数回答）

情報提供先(N=142)	件数	%
男女共同参画センター、女性相談など	43	30.3
医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家庭支援センターなど	26	18.3
法テラス、弁護士・弁護士会など	25	17.6
警察(犯罪被害者ホットライン等含む)	12	8.5
配偶者暴力相談窓口	9	6.3
被災者支援機関・窓口	6	4.2
DV・性暴力被害者支援、カウンセリングルーム等トラウマ治療機関、グループワークなど	3	2.1
ハローワーク、就労支援	2	1.4
その他	43	30.3

「他機関・団体や他事業に引継」をした 11 件を引継先の機関別にみると、「配偶者暴力相談窓口」が 1 件（9.1%）であった。

表 1 - 20 他機関・団体や他事業への引継先（複数回答）

引継先(N=11)	件数	%
配偶者暴力相談窓口	1	9.1
法テラス、弁護士・弁護士会など	-	-
医療機関、福祉事務所、児童相談所・子ども家庭支援センターなど	-	-
男女共同参画センター、女性相談など	-	-
DV・性暴力被害者支援、カウンセリングルーム等トラウマ治療機関、グループワークなど	-	-
被災者支援機関・窓口	-	-
警察(犯罪被害者ホットライン等含む)	-	-
ハローワーク、就労支援	-	-
その他	10	90.9

2 配偶者からの暴力・配偶者からの暴力以外の暴力に関する集計

(1) 配偶者からの暴力に関する相談

配偶者からの暴力に関する相談は85件であった。

その内訳は、「精神的攻撃（経済的・社会的含む）のみ」が50件（58.8%）と最も多く、次いで「身体的暴行と精神的攻撃」が24件（28.2%）、「身体的暴行のみ」が6件（7.1%）、「身体的暴行・精神的攻撃・性的強要」が2件（2.4%）であった。

表2-1 配偶者からの暴力の相談内容

相談内容	件数	%
精神的攻撃(経済的・社会的含む)のみ	50	58.8
身体的暴行と精神的攻撃	24	28.2
身体的暴行のみ	6	7.1
身体的暴行・精神的攻撃・性的強要	2	2.4
精神的攻撃と性的強要	-	-
性的強要のみ	-	-
身体的暴行と性的強要	-	-
不明	3	3.5
合計	85	100.0

(2) 配偶者からの暴力以外の暴力に関する相談

配偶者からの暴力以外の暴力に関する相談は13件である。

その内訳は、「交際相手からの暴力」が7件（53.8%）と最も多く、次いで「強姦・強制わいせつ」が6件（46.2%）であった。

表2-2 配偶者からの暴力以外の暴力に関する相談内容

相談内容	件数	%
交際相手からの暴力	7	53.8
強姦・強制わいせつ	6	46.2
売買春・ストーカーなど	-	-
合計	13	100.0

3 震災の影響

(1) 相談者の被災時の住居所

相談者の被災時の住居所は、「不明」を除く 1,004 件のうち、「岩手県」が 1 件 (0.1%)、「宮城県」が 5 件 (0.5%)、「福島県」が 974 件 (97.0%)、「その他」が 24 件 (2.4%) であった。

表 3-1 相談者の被災時の住居所

被災地(被災した場所)	件数	%
岩手県	1	0.1
宮城県	5	0.5
福島県	974	97.0
その他	24	2.4
小計	1,004	100.0
不明	36	-
合計	1,040	-

(2) 相談者の現在の居所

相談者の現在の居所は、1,040 件のうち、「福島県内」が 946 件 (91.0%)、「福島県外」が 93 件 (8.9%) 「不明」が 1 件 (0.1%) であった。

表 3-2 相談者の現在の居所

居所	件数	%
福島県内	946	91.0
福島県外	93	8.9
不明(※)	1	0.1
合計	1,040	100.0

※「不明」は国内のどの地域に居住しているか、どこから発信されているかわからないもの

県内 946 件のうち、「郡山市」が 315 件 (33.3%) と最も多く、次いで「いわき市」が 165 件 (17.4%)、「福島市」が 96 件 (10.1%)、「会津若松市」が 83 件 (8.8%)、「南相馬市」が 64 件 (6.8%) であった。

表 3-3 福島県の相談者の現在の居所（福島県内）

市町村	件数	%
福島市	96	10.1
二本松市	9	1.0
伊達市	4	0.4
本宮市	3	0.3
桑折町	-	-
国見町	-	-
川俣町	3	0.3
大玉村	-	-
郡山市	315	33.3
須賀川市	22	2.3
田村市	2	0.2
鏡石町	1	0.1
天栄村	-	-
石川町	2	0.2
玉川村	-	-
平田村	-	-
浅川町	-	-
古殿町	-	-
三春町	27	2.9
小野町	-	-

市町村	件数	%
白河市	3	0.3
西郷村	1	0.1
泉崎村	1	0.1
中島村	-	-
矢吹町	1	0.1
棚倉町	-	-
矢祭町	-	-
塙町	-	-
鮫川村	-	-
会津若松市	83	8.8
喜多方市	8	0.8
北塩原村	-	-
西会津町	2	0.2
磐梯町	-	-
猪苗代町	1	0.1
会津坂下町	5	0.5
湯川村	-	-
柳津町	-	-
三島町	-	-
金山町	1	0.1

市町村	件数	%
昭和村	-	-
会津美里町	-	-
下郷町	-	-
檜枝岐村	-	-
只見町	-	-
南会津町	1	0.1
相馬市	2	0.2
南相馬市	64	6.8
広野町	3	0.3
檜葉町	-	-
富岡町	-	-
川内村	-	-
大熊町	-	-
双葉町	1	0.1
浪江町	1	0.1
葛尾村	-	-
新地町	8	0.8
飯館村	-	-
いわき市	165	17.4
無記入	111	11.7
県内計	946	100.0



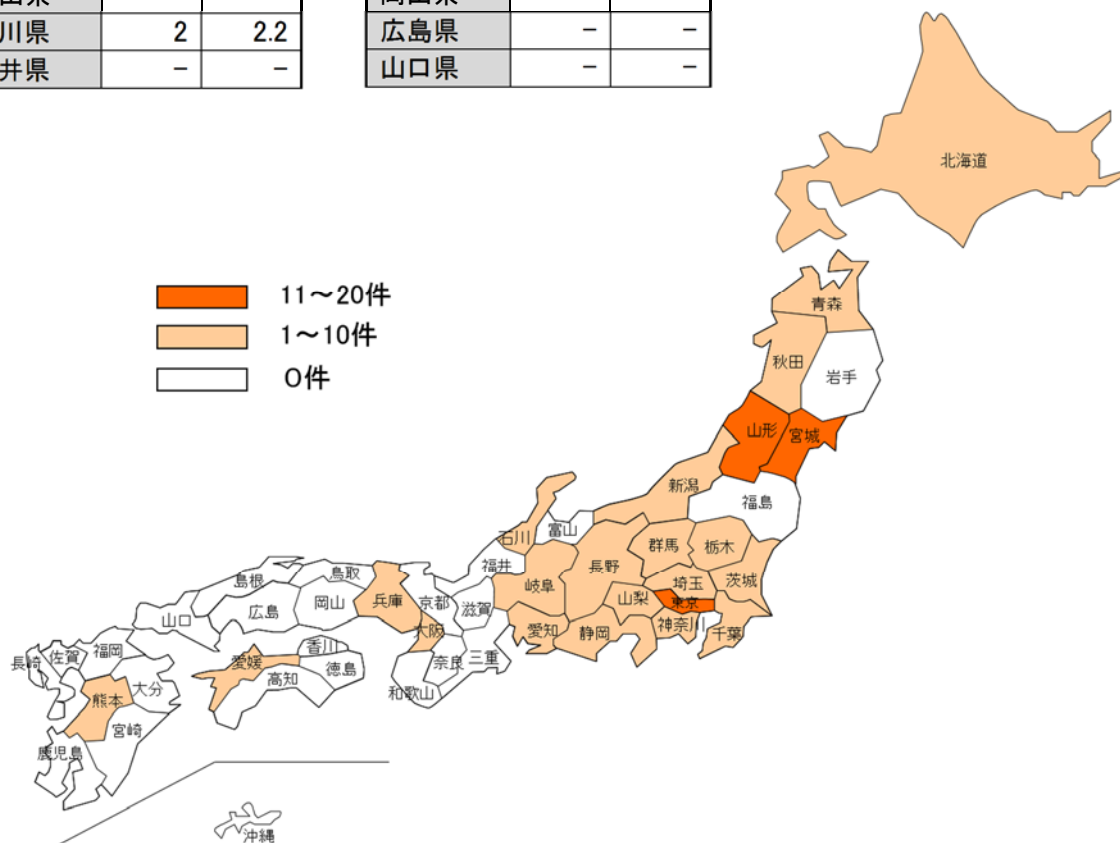
福島県外 93 件のうち、「山形県」が 14 件 (15.1%) と最も多く、次いで「宮城県」
「東京都」が各 13 件 (各 14.0%)、「埼玉県」が 9 件 (9.7%)、「北海道」が 8 件
(8.6%) であった。

表 3-4 福島県の相談者の現在の居所 (福島県外)

都道府県	件数	%
北海道	8	8.6
青森県	1	1.1
秋田県	1	1.1
岩手県	-	-
宮城県	13	14.0
山形県	14	15.1
茨城県	6	6.5
栃木県	2	2.2
群馬県	2	2.2
埼玉県	9	9.7
千葉県	2	2.2
東京都	13	14.0
神奈川県	2	2.2
新潟県	4	4.3
富山県	-	-
石川県	2	2.2
福井県	-	-

都道府県	件数	%
山梨県	2	2.2
長野県	2	2.2
岐阜県	1	1.1
静岡県	1	1.1
愛知県	1	1.1
三重県	-	-
滋賀県	-	-
京都府	-	-
大阪府	3	3.2
兵庫県	2	2.2
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	-	-
広島県	-	-
山口県	-	-

都道府県	件数	%
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	1	1.1
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	-	-
熊本県	1	1.1
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	-	-
沖縄県	-	-
県外計	93	100.0



(3) 相談者の被災状況

相談者の被災状況は、1,040 件のうち、「地震・津波被害」が 977 件（93.9%）と最も多く、次いで「放射能被害」が 973 件（93.6%）、「県外避難」が 63 件（6.1%）であった。

表 3 - 5 相談者の被災状況（複数回答）

被災状況(N=1,040)	件数	%
地震・津波被害	977	93.9
放射能被害	973	93.6
県外避難	63	6.1
借上住居・賃貸住宅	56	5.4
自宅全壊・半壊	28	2.7
仮設住宅入居	23	2.2
家族離散	14	1.3
親族宅避難	7	0.7
家族を失う・安否不明	3	0.3
その他	5	0.5
不明	44	4.2

(4) 被災状況と主訴との関係

相談者の被災状況と主訴との関係をみると、「地震・津波被害」の場合は「家族問題」が216件(22.1%)と最も多く、次いで「対人関係」が157件(16.1%)、「心理的問題」が140件(14.3%)であった。

「放射能被害」の場合は、「家族問題」が216件(22.2%)と最も多く、次いで「対人関係」が156件(16.0%)、「心理的問題」が139件(14.3%)であった。

「県外避難」の場合は、「心理的問題」が13件(20.6%)と最も多く、次いで「暮らし」が10件(15.9%)、「家族」が9件(14.3%)であった。

「借上住居・賃貸住宅」の場合は、「心理的問題」が11件(19.6%)と最も多く、次いで「夫婦問題」が10件(17.9%)、「家族問題」「暮らし」が各8件(各14.3%)であった。

「自宅全壊・半壊」の場合は、「家族問題」「心理的問題」が各6件(21.4%)と最も多く、次いで「暮らし」が5件(17.9%)、「生き方」「からだ」が各3件(10.7%)であった。

「仮設住宅入居」の場合は、「からだ」「暮らし」「対人関係」が各4件(各17.4%)と最も多く、次いで「家族問題」「心理的問題」が各3件(13.0%)、「生き方」「夫婦問題」が各2件(8.7%)であった。

「家族離散」の場合は、「生き方」「家族問題」が各4件(28.6%)と最も多く、次いで「暮らし」「夫婦問題」が各3件(21.4%)であった。

「親族宅避難」の場合は、「家族問題」が2件(28.6%)、「生き方」「からだ」「暮らし」「対人関係」「夫婦問題」が各1件(各14.3%)であった。

「家族を失う・安否不明」の場合は、「暮らし」が2件(66.7%)、「夫婦問題」が1件(33.3%)であった。

表 3 - 6 被災状況と主訴との関係 (複数回答)

被災状況		主訴(N=1,040)	件数	%
地震・津波被害	悩み	家族問題	216	22.1
		対人関係	157	16.1
		心理的問題	140	14.3
		夫婦問題	120	12.3
		生き方	106	10.8
		暮らし	103	10.5
		からだ	43	4.4
		仕事	27	2.8
	暴力	DV	39	4.0
		DV以外の暴力	7	0.7
	その他	その他	10	1.0
		不明	9	0.9
	小計(地震・津波被害)		977	100.0
	放射能被害	悩み	家族問題	216
対人関係			156	16.0
心理的問題			139	14.3
夫婦問題			120	12.3
生き方			106	10.9
暮らし			103	10.6
からだ			42	4.3
仕事			27	2.8
暴力		DV	38	3.9
		DV以外の暴力	7	0.7
その他		その他	10	1.0
		不明	9	0.9
小計(放射能被害)		973	100.0	
県外避難		悩み	心理的問題	13
	暮らし		10	15.9
	家族		9	14.3
	生き方		8	12.7
	対人関係		8	12.7
	夫婦問題		8	12.7

		仕事	2	3.2
		からだ	1	1.6
	暴力	DV	4	6.3
		DV以外の暴力	-	-
	その他	その他	-	-
		不明	-	-
	小計(県外避難)		63	100.0
借上住居・賃貸住宅	悩み	心理的問題	11	19.6
		夫婦問題	10	17.9
		家族問題	8	14.3
		暮らし	8	14.3
		対人関係	7	12.5
		生き方	4	7.1
		からだ	3	5.4
		仕事	2	3.6
	暴力	DV	3	5.4
		DV以外の暴力	-	-
	その他	その他	-	-
		不明	-	-
	小計(借上住居・賃貸住宅)		56	100.0
	自宅全壊・半壊	悩み	家族問題	6
心理的問題			6	21.4
暮らし			5	17.9
生き方			3	10.7
からだ			3	10.7
仕事			2	7.1
対人関係			1	3.6
夫婦問題			1	3.6
暴力		DV	1	3.6
		DV以外の暴力	-	-
その他		その他	-	-
		不明	-	-
小計(自宅全壊・半壊)		28	100.0	
仮設住宅入居	悩み	からだ	4	17.4

	み	暮らし	4	17.4	
		対人関係	4	17.4	
		家族問題	3	13.0	
		心理的問題	3	13.0	
		生き方	2	8.7	
		夫婦問題	2	8.7	
		仕事	-	-	
	暴力	DV	-	-	
		DV以外の暴力	-	-	
	その他	その他	-	-	
不明		1	4.3		
小計(仮設住宅入居)			23	100.0	
家族離散	悩み	生き方	4	28.6	
		家族問題	4	28.6	
		暮らし	3	21.4	
		夫婦問題	3	21.4	
		からだ	-	-	
		仕事	-	-	
		心理的問題	-	-	
		対人関係	-	-	
	暴力	DV	-	-	
		DV以外の暴力	-	-	
	その他	その他	-	-	
		不明	-	-	
	小計(家族離散)			14	100.0
	親族宅避難	悩み	家族問題	2	28.6
生き方			1	14.3	
からだ			1	14.3	
暮らし			1	14.3	
対人関係			1	14.3	
夫婦問題			1	14.3	
仕事			-	-	
心理的問題			-	-	
暴力		DV	-	-	
		DV以外の暴力	-	-	

	その他	その他	-	-
		不明	-	-
	小計(親族宅避難)		7	100.0
家族を失う・安否不明	悩み	暮らし	2	66.7
		夫婦問題	1	33.3
		生き方	-	-
		家族問題	-	-
		からだ	-	-
		仕事	-	-
		心理的問題	-	-
		対人関係	-	-
	暴力	DV	-	-
		DV以外の暴力	-	-
	その他	その他	-	-
		不明	-	-
	小計(家族を失う・安否不明)		3	100.0
	その他	悩み	生き方	2
暮らし			1	20.0
対人関係			1	20.0
夫婦問題			1	20.0
家族問題			-	-
からだ			-	-
仕事			-	-
心理的問題			-	-
暴力		DV	-	-
		DV以外の暴力	-	-
その他		その他	-	-
		不明	-	-
小計(その他)		5	100.0	
不明		悩み	対人関係	9
	生き方		4	9.1
	からだ		4	9.1
	心理的問題		4	9.1
	夫婦問題		4	9.1
	暮らし		2	4.5

		家族問題	1	2.3
		仕事	1	2.3
	暴力	DV	-	-
		DV以外の暴力	-	-
	その他	その他	2	4.5
		不明	13	29.5
	小計(不明)		44	100.0
合計			2,193	

(5) 主訴に対する震災の影響

主訴に対する震災の影響の有無等をみると、相談件数 1,040 件のうち、「あり」が 136 件 (13.1%)、「震災後に表面化・悪化」が 31 件 (3.0%)、「なし」が 619 件 (59.5%) であった。

表 3-7 主訴に対する震災の影響

主訴に対する震災の影響	件数	%
あり	136	13.1
震災後に表面化・悪化	31	3.0
なし	619	59.5
不明	254	24.4
合計	1,040	100.0

(6) 震災の影響と主訴との関係

震災の影響があったと回答した主訴 136 件を主訴別にみると、「家族問題」が 28 件 (20.6%) と最も多く、次いで「暮らし」が 22 件 (16.2%)、「対人関係」「心理的問題」が 20 件 (各 14.7%) であった。

震災後に表面化・悪化したと回答した主訴 31 件では、「家族問題」が 7 件 (22.6%) と最も多く、次いで「生き方」が 6 件 (19.4%)、「夫婦問題」が 5 件 (16.1%) であった。

震災の影響がなかったと回答した主訴 619 件では、「家族問題」が 144 件 (23.3%) と最も多く、次いで「対人関係」が 113 件 (18.3%)、「心理的問題」が 83 件 (13.4%) であった。

表 3-8 震災の影響と主訴

震災の影響	主訴		件数	%
あり	悩み	家族問題	28	20.6
		暮らし	22	16.2
		対人関係	20	14.7
		心理的問題	20	14.7
		夫婦問題	18	13.2
		生き方	17	12.5
		仕事	3	2.2
		からだ	3	2.2
	暴力	DV	3	2.2
		DV以外の暴力	1	0.7
	その他	その他	1	0.7
		不明	-	-
	小計(あり)		136	100.0
	震災後に表面化・悪化	悩み	家族問題	7
生き方			6	19.4
夫婦問題			5	16.1
対人関係			4	12.9
心理的問題			3	9.7
からだ			2	6.5
暮らし			1	3.2
仕事			-	-
暴力		DV	3	9.7
		DV以外の暴力	-	-
その他		その他	-	-
		不明	-	-
小計(表面化・悪化)		31	100.0	
なし		悩み	家族問題	144
	対人関係		113	18.3
	心理的問題		83	13.4
	夫婦問題		69	11.1
	生き方		66	10.7
	暮らし		54	8.7

		からだ	33	5.3	
		仕事	15	2.4	
	暴力	DV	22	3.6	
		DV以外の暴力	6	1.0	
	その他	その他	7	1.1	
		不明	7	1.1	
	小計(なし)		619	100.0	
	不明	悩み	家族問題	40	15.7
心理的問題			40	15.7	
夫婦問題			33	13.0	
対人関係			31	12.2	
暮らし			30	11.8	
生き方			23	9.1	
からだ			10	3.9	
仕事			10	3.9	
暴力		DV	12	4.7	
		DV以外の暴力	2	0.8	
その他		その他	6	2.4	
		不明	17	6.7	
小計(不明)		254	100.0		
合計			1,040		